



2019年 No.1

編集
発行

木次乳业有限会社

〒699-1323 島根県雲南市木次町東日登228-2

TEL (0854) 42-0445 FAX (0854) 42-0400

<http://www.kisuki-milk.co.jp>



本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

2019年 年頭のご挨拶

2018年12月に京都・清水寺で揮毫された、一年の世相を表す“今年の漢字”は、『災』でした。

1年を振り返ってみると、1月に日本列島を大寒波が襲ったことを皮切りに、4月の『島根西部地震』、6月の『大阪北部地震』、7月～9月にかけての猛暑・豪雨・大型台風、最後に『北海道胆振東部地震』など、2018年には数多くの自然災害がありました。

『北海道胆振東部地震』では、地震による停電により牧場での搾乳ができないため、牛さんが乳房炎になったり、自家発電機を使って搾乳できても、加工場の操業が止まったため生乳を廃棄せざるを得ないことがあったと聞きます。

弊社は直接災害に見舞われたわけではありませんが、豪雨や停電の影響により流通が止まり、商品が各地に出荷できなくなるという事態が発生し、その都度対応に追われました。

流通の発達により、たくさんのお客様に弊社商品を味わっていただけるようになりましたが、大きなリスクもあるということが身に沁みてわかりました。

牛乳はストックができる生鮮食品です。牛乳・乳製品メーカーは争うのではなく、お互い協力し合い、災害に備えた“危険分散”をしていかなければならぬと感じました。

2018年の災害を教訓に今後の対策を練り、「災い転じて福となす」としたいと思います。

メーカーは常に自転車を漕いでいるようなもので、今のような向かい風の時代にはギアを上げながらより強く漕いでいかなければなりません。弊社はおいしくて、安心・安全な乳製品を製造しながら、メーカーの使命である新商品開発にもこれまで以上に力を入れたいと考えています。

本年も皆様のご指導をよろしくお願いいたします。

奥出雲町酪農組合が60周年を迎えました。

『奥出雲町酪農組合』は平成30年に創立60年を迎えました。11月21日、奥出雲町にある斐乃上温泉 斐乃上荘にて『奥出雲町酪農組合60周年記念式典』が開催され、来賓の方々と共に60周年を祝いました。

奥出雲町酪農組合員：8牧場

高橋牧場(サルビア牧場)、若槻牧場、ト藏牧場、茅原牧場
小池牧場、須山牧場、ダムの見える牧場、和泉牧場



↑↑来賓の方々と奥出雲町酪農組合員



↑↑大石さん(ダムの見える牧場)の発表



↑↑余興の銭太鼓

奥出雲町酪農組合 高橋 護 組合長のあいさつ

『奥出雲町酪農組合』は、昭和35年に『横田町酪農振興会』として39戸の会員でスタートしました。

ピーク時(昭和41年)の組合員数は131戸、乳牛頭数のピーク(平成4年)は613頭と、酪農は地域の大きな産業として発展するに至っておりましたが、現在の状況は組合員数は8戸、乳牛頭数は161頭と、いさか心もとない生産基盤になりつつあります。

60年に及ぶ歴史と実績を礎として運営されてきた当組合ですが、老齢化と後継者の不在により経営の継続が困難な農家が大半を占め、これまでにも多くの仲間が廃業し、徐々に当組合は弱体化してきました。

しかし、幸いなことに、我が組合では若い酪農家が育ち始めています。

『ダムの見える牧場』のように新規開牧をする牧場や、廃業する牧場の事業をまるごと継承する牧場など、外部からの意欲ある若者を呼び込むことで力を注ぎながら新たな就農者を育てて



いくことが、奥出雲町酪農のタスキを繋いでいくことになると思います。

60周年を契機に、先々も奥出雲町から酪農の灯が消えてしまわないよう、今後とも皆様のご支援をよろしくお願ひいたします」

奥出雲町の酪農を振り返って(主なできごと)

昭和32年	昭和33年	昭和34年	昭和35年	昭和36年	昭和37年	昭和38年	昭和39年	昭和40年	昭和41年	昭和42年	昭和43年	昭和44年	昭和45年	昭和46年	昭和47年	昭和48年	昭和49年	昭和50年	昭和51年	昭和52年	昭和53年	昭和54年	昭和55年	昭和56年	昭和57年	昭和58年	昭和59年	昭和60年	昭和61年	昭和62年	昭和63年	昭和64年	昭和65年	昭和66年	昭和67年	昭和68年	昭和69年	昭和70年	昭和71年	昭和72年	昭和73年	昭和74年	昭和75年	昭和76年	昭和77年	昭和78年	昭和79年	昭和80年	昭和81年	昭和82年	昭和83年	昭和84年	昭和85年	昭和86年	昭和87年	昭和88年	昭和89年	昭和90年	昭和91年	昭和92年	昭和93年	昭和94年	昭和95年	昭和96年	昭和97年	昭和98年	昭和99年	昭和100年	昭和101年	昭和102年	昭和103年	昭和104年	昭和105年	昭和106年	昭和107年	昭和108年	昭和109年	昭和110年	昭和111年	昭和112年	昭和113年	昭和114年	昭和115年	昭和116年	昭和117年	昭和118年	昭和119年	昭和120年	昭和121年	昭和122年	昭和123年	昭和124年	昭和125年	昭和126年	昭和127年	昭和128年	昭和129年	昭和130年	昭和131年	昭和132年	昭和133年	昭和134年	昭和135年	昭和136年	昭和137年	昭和138年	昭和139年	昭和140年	昭和141年	昭和142年	昭和143年	昭和144年	昭和145年	昭和146年	昭和147年	昭和148年	昭和149年	昭和150年	昭和151年	昭和152年	昭和153年	昭和154年	昭和155年	昭和156年	昭和157年	昭和158年	昭和159年	昭和160年	昭和161年	昭和162年	昭和163年	昭和164年	昭和165年	昭和166年	昭和167年	昭和168年	昭和169年	昭和170年	昭和171年	昭和172年	昭和173年	昭和174年	昭和175年	昭和176年	昭和177年	昭和178年	昭和179年	昭和180年	昭和181年	昭和182年	昭和183年	昭和184年	昭和185年	昭和186年	昭和187年	昭和188年	昭和189年	昭和190年	昭和191年	昭和192年	昭和193年	昭和194年	昭和195年	昭和196年	昭和197年	昭和198年	昭和199年	昭和200年	昭和201年	昭和202年	昭和203年	昭和204年	昭和205年	昭和206年	昭和207年	昭和208年	昭和209年	昭和210年	昭和211年	昭和212年	昭和213年	昭和214年	昭和215年	昭和216年	昭和217年	昭和218年	昭和219年	昭和220年	昭和221年	昭和222年	昭和223年	昭和224年	昭和225年	昭和226年	昭和227年	昭和228年	昭和229年	昭和230年	昭和231年	昭和232年	昭和233年	昭和234年	昭和235年	昭和236年	昭和237年	昭和238年	昭和239年	昭和240年	昭和241年	昭和242年	昭和243年	昭和244年	昭和245年	昭和246年	昭和247年	昭和248年	昭和249年	昭和250年	昭和251年	昭和252年	昭和253年	昭和254年	昭和255年	昭和256年	昭和257年	昭和258年	昭和259年	昭和260年	昭和261年	昭和262年	昭和263年	昭和264年	昭和265年	昭和266年	昭和267年	昭和268年	昭和269年	昭和270年	昭和271年	昭和272年	昭和273年	昭和274年	昭和275年	昭和276年	昭和277年	昭和278年	昭和279年	昭和280年	昭和281年	昭和282年	昭和283年	昭和284年	昭和285年	昭和286年	昭和287年	昭和288年	昭和289年	昭和290年	昭和291年	昭和292年	昭和293年	昭和294年	昭和295年	昭和296年	昭和297年	昭和298年	昭和299年	昭和300年	昭和301年	昭和302年	昭和303年	昭和304年	昭和305年	昭和306年	昭和307年	昭和308年	昭和309年	昭和310年	昭和311年	昭和312年	昭和313年	昭和314年	昭和315年	昭和316年	昭和317年	昭和318年	昭和319年	昭和320年	昭和321年	昭和322年	昭和323年	昭和324年	昭和325年	昭和326年	昭和327年	昭和328年	昭和329年	昭和330年	昭和331年	昭和332年	昭和333年	昭和334年	昭和335年	昭和336年	昭和337年	昭和338年	昭和339年	昭和340年	昭和341年	昭和342年	昭和343年	昭和344年	昭和345年	昭和346年	昭和347年	昭和348年	昭和349年	昭和350年	昭和351年	昭和352年	昭和353年	昭和354年	昭和355年	昭和356年	昭和357年	昭和358年	昭和359年	昭和360年	昭和361年	昭和362年	昭和363年	昭和364年	昭和365年	昭和366年	昭和367年	昭和368年	昭和369年	昭和370年	昭和371年	昭和372年	昭和373年	昭和374年	昭和375年	昭和376年	昭和377年	昭和378年	昭和379年	昭和380年	昭和381年	昭和382年	昭和383年	昭和384年	昭和385年	昭和386年	昭和387年	昭和388年	昭和389年	昭和390年	昭和391年	昭和392年	昭和393年	昭和394年	昭和395年	昭和396年	昭和397年	昭和398年	昭和399年	昭和400年	昭和401年	昭和402年	昭和403年	昭和404年	昭和405年	昭和406年	昭和407年	昭和408年	昭和409年	昭和410年	昭和411年	昭和412年	昭和413年	昭和414年	昭和415年	昭和416年	昭和417年	昭和418年	昭和419年	昭和420年	昭和421年	昭和422年	昭和423年	昭和424年	昭和425年	昭和426年	昭和427年	昭和428年	昭和429年	昭和430年	昭和431年	昭和432年	昭和433年	昭和434年	昭和435年	昭和436年	昭和437年	昭和438年	昭和439年	昭和440年	昭和441年	昭和442年	昭和443年	昭和444年	昭和445年	昭和446年	昭和447年	昭和448年	昭和449年	昭和450年	昭和451年	昭和452年	昭和453年	昭和454年	昭和455年	昭和456年	昭和457年	昭和458年	昭和459年	昭和460年	昭和461年	昭和462年	昭和463年	昭和464年	昭和465年	昭和466年	昭和467年	昭和468年	昭和469年	昭和470年	昭和471年	昭和472年	昭和473年	昭和474年	昭和475年	昭和476年	昭和477年	昭和478年	昭和479年	昭和480年	昭和481年	昭和482年	昭和483年	昭和484年	昭和485年	昭和486年	昭和487年	昭和488年	昭和489年	昭和490年	昭和491年	昭和492年	昭和493年	昭和494年	昭和495年	昭和496年	昭和497年	昭和498年	昭和499年	昭和500年	昭和501年	昭和502年	昭和503年	昭和504年	昭和505年	昭和506年	昭和507年	昭和508年	昭和509年	昭和510年	昭和511年	昭和512年	昭和513年	昭和514年	昭和515年	昭和516年	昭和517年	昭和518年	昭和519年	昭和520年	昭和521年	昭和522年	昭和523年	昭和524年	昭和525年	昭和526年	昭和527年	昭和528年	昭和529年	昭和530年	昭和531年	昭和532年	昭和533年	昭和534年	昭和535年	昭和536年	昭和537年	昭和538年	昭和539年	昭和540年	昭和541年	昭和542年	昭和543年	昭和544年	昭和545年	昭和546年	昭和547年	昭和548年	昭和549年	昭和550年	昭和551年	昭和552年	昭和553年	昭和554年	昭和555年	昭和556年	昭和557年	昭和558年	昭和559年	昭和560年	昭和561年	昭和562年	昭和563年	昭和564年	昭和565年	昭和566年	昭和567年	昭和568年	昭和569年	昭和570年	昭和571年	昭和572年	昭和573年	昭和574年	昭和575年	昭和576年	昭和577年	昭和578年	昭和579年	昭和580年	昭和581年	昭和582年	昭和583年	昭和584年	昭和585年	昭和586年	昭和587年	昭和588年	昭和589年	昭和590年	昭和591年	昭和592年	昭和593年	昭和594年	昭和595年	昭和596年	昭和597年	昭和598年	昭和599年	昭和600年	昭和601年	昭和602年	昭和603年	昭和604年	昭和605年	昭和606年	昭和607年	昭和608年	昭和609年	昭和610年	昭和611年	昭和612年	昭和613年	昭和614年	昭和615年	昭和616年	昭和617年	昭和618年	昭和619年	昭和620年	昭和621年	昭和622年	昭和623年	昭和624年	昭和625年	昭和626年	昭和627年	昭和628年	昭和629年	昭和630年	昭和631年	昭和632年	昭和633年	昭和634年	昭和635年	昭和636年	昭和637年	昭和638年	昭和639年	昭和640年	昭和641年	昭和642年	昭和643年	昭和644年	昭和645年	昭和646年	昭和647年	昭和648年	昭和649年	昭和650年	昭和651年	昭和652年	昭和653年	昭和654年	昭和655年	昭和656年	昭和657年	昭和658年	昭和659年	昭和660年	昭和661年	昭和662年	昭和663年	昭和664年	昭和665年	昭和666年	昭和667年	昭和668年	昭和669年	昭和670年	昭和671年	昭和672年	昭和673年	昭和674年	昭和675年	昭和676年	昭和677年	昭和678年	昭和679年	昭和680年	昭和681年	昭和682年	昭和683年	昭和684年	昭和685年	昭和686年	昭和687年	昭和688年	昭和689年	昭和690年	昭和691年	昭和692年	昭和693年	昭和694年	昭和695年	昭和696年	昭和697年	昭和698年	昭和699年	昭和700年	昭和701年	昭和702年	昭和703年	昭和704年	昭和705年	昭和706年	昭和707年	昭和708年	昭和709年	昭和710年	昭和711年	昭和712年	昭和713年	昭和714年	昭和715年	昭和716年	昭和717年	昭和718年	昭和719年	昭和720年	昭和721年	昭和722年	昭和723年	昭和724年	昭和725年	昭和726年	昭和727年	昭和728年	昭和729年	昭和730年	昭和731年	昭和732年	昭和733年	昭和734年	昭和735年	昭和736年	昭和737年	昭和738年	昭和739年	昭和740年	昭和741年	昭和742年	昭和743年	昭和744年	昭和745年	昭和746年	昭和747年	昭和748年	昭和749年	昭和750年	昭和751年	昭和752年	昭和753年	昭和754年	昭和755年	昭和756年	昭和757年	昭和758年	昭和759年	昭和760年	昭和761年	昭和762年	昭和763年	昭和764年	昭和765年	昭和766年	昭和767年	昭和768年	昭和769年	昭和770年	昭和771年	昭和772年	昭和773年	昭和774年	昭和775年	昭和776年	昭和777年	昭和778年	昭和779年	昭和780年	昭和781年	昭和782年	昭和783年	昭和784年	昭和785年	昭和786年	昭和787年	昭和788年	昭和789年	昭和790年	昭和791年	昭和792年	昭和793年	昭和794年	昭和795年	昭和796年	昭和797年	昭和798年	昭和799年	昭和800年	昭和801年	昭和802年	昭和803年	昭和804年	昭和805年	昭和806年	昭和807年	昭和808年	昭和809年	昭和810年	昭和811年	昭和812年	昭和813年	昭和814年	昭和815年	昭和816年	昭和817年	昭和818年	昭和819年	昭和820年	昭和821年	昭和822年	昭和823年	昭和824年	昭和825年	昭和826年	昭和827年	昭和828年	昭和829年	昭和830年	昭和831年	昭和832年	昭和833年	昭和834年	昭和835年	昭和836年	昭和837年	昭和838年	昭和839年	昭和840年	昭和841年	昭和842年	昭和843年	昭和844年	昭和845年	昭和846年	昭和847年	昭和848年	昭和849年	昭和850年	昭和851年	昭和852年	昭和853年	昭和854年	昭和855年	昭和856年	昭和857年	昭和858年	昭和859年	昭和860年	昭和861年	昭和862年	昭和863年	昭和864年	昭和865年	昭和866年	昭和867年	昭和868年	昭和869年	昭和870年	昭和871年	昭和872年	昭和873年	昭和874年	昭和875年	昭和876年	昭和877年	昭和878年	昭和879年	昭和880年	昭和881年	昭和882年	昭和883年	昭和884年	昭和885年	昭和886年	昭和887年	昭和888年	昭和889年	昭和890年	昭和891年	昭和892年	昭和893年	昭和894年	昭和895年	昭和896年	昭和897年	昭和898年	昭和899年	昭和900年	昭和901年	昭和902年	昭和903年	昭和904年	昭和905年	昭和906年	昭和907年	昭和908年	昭和909年	昭和910年	昭和911年	昭和912年	昭和913年	昭和914年	昭和915年	昭和916年	昭和917年	昭和918年	昭和919年	昭和920年	昭和921年	昭和922年	昭和923年	昭和924年</th

大東町酪農組合が60周年を迎えた。

『大東町酪農組合』は平成30年に創立60年を迎えました。12月5日、大東町にある海潮温泉 桂荘にて『大東町酪農組合60周年記念式典』が開催され、60周年を祝いました。

大東町酪農組合員：5牧場
三原牧場、石倉牧場、福島牧場、田中牧場、高島牧場



↑↑大東町酪農組合員



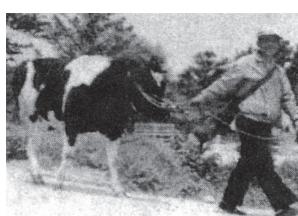
↑↑弊社社長・佐藤もあいさつ



↑↑宴では思い出写真の上映も

大東町の酪農を振り返って(主なできごと)

昭和32年	昭和33年	昭和35年	昭和41年	昭和44年	昭和45年	昭和46年	昭和48年	昭和49年	昭和51年	昭和54年	昭和52年	昭和56年	昭和57年	昭和58年	昭和59年	平成7年	平成10年	平成16年	平成23年	平成30年
県内より五頭、埼玉県より十三頭の育成牛を導入	酪農生産者組合を設立	酪農振興五力年計画年次計画達成	愛知県から初任牛五十九頭を導入	牛乳販売額一億円を突破	第二次構造改善により大型酪農家(八戸)が誕生	乳牛の山林放牧が盛んになる	乳牛青年部誕生	牛乳経済連へ一括販売委託となる	大型酪農でサイロ建設	明治牧歌牛乳の消費拡大	生乳細菌検査の開始	元集荷多元販売を目的に大東クーラーステーション新設	婦人部簿記講習を開始	牛乳の生産調整始まる	J.A.雲南と木次乳業、大東町酪農組合の三者で→	J.A.雲南と木次乳業、大東町酪農組合の三者で→	アレフ協議会を設立し、株式会社アレフと提携	年一回の勉強会が始まる	組合創立六十周年	
大東町企業酪農研究会発足	購買、販売、指導等の酪農業務を大東町農協へ移管	生乳を明治乳業へ汽車で初出荷	大東町酪農研究会発足	酪農青年部誕生	大型酪農でサイロ建設	明治牧歌牛乳の消費拡大	生乳細菌検査の開始	牛乳の生産調整始まる	大型酪農でサイロ建設	明治牧歌牛乳の消費拡大	生乳細菌検査の開始	元集荷多元販売を目的に大東クーラーステーション新設	婦人部簿記講習を開始	牛乳の生産調整始まる	JA雲南と木次乳業が提携し、「愛情王国」牛乳販売開始	JA雲南と木次乳業が提携し、「愛情王国」牛乳販売開始	JA雲南と木次乳業が提携し、「愛情王国」牛乳販売開始	JA雲南と木次乳業、大東町酪農組合の三者で→	JA雲南と木次乳業、大東町酪農組合の三者で→	
千五百頭酪農振興五力年計画年次計画達成	大東町企業酪農研究会発足	愛知県から初任牛五十九頭を導入	牛乳販売額一億円を突破	第二次構造改善により大型酪農家(八戸)が誕生	乳牛の山林放牧が盛んになる	牛乳経済連へ一括販売委託となる	大型酪農でサイロ建設	明治牧歌牛乳の消費拡大	生乳細菌検査の開始	生乳販売額一億円を突破	牛乳販売額一億円を突破	元集荷多元販売を目的に大東クーラーステーション新設	婦人部簿記講習を開始	牛乳の生産調整始まる	JA雲南と木次乳業が提携し、「愛情王国」牛乳販売開始	JA雲南と木次乳業が提携し、「愛情王国」牛乳販売開始	JA雲南と木次乳業が提携し、「愛情王国」牛乳販売開始	JA雲南と木次乳業、大東町酪農組合の三者で→	JA雲南と木次乳業、大東町酪農組合の三者で→	
18頭の育成牛を導入	酪農生産者組合を設立	酪農振興五力年計画年次計画達成	愛知県から初任牛五十九頭を導入	牛乳販売額一億円を突破	第二次構造改善により大型酪農家(八戸)が誕生	乳牛の山林放牧が盛んになる	牛乳経済連へ一括販売委託となる	大型酪農でサイロ建設	明治牧歌牛乳の消費拡大	生乳細菌検査の開始	牛乳の生産調整始まる	元集荷多元販売を目的に大東クーラーステーション新設	婦人部簿記講習を開始	牛乳の生産調整始まる	JA雲南と木次乳業が提携し、「愛情王国」牛乳販売開始	JA雲南と木次乳業が提携し、「愛情王国」牛乳販売開始	JA雲南と木次乳業が提携し、「愛情王国」牛乳販売開始	JA雲南と木次乳業、大東町酪農組合の三者で→	JA雲南と木次乳業、大東町酪農組合の三者で→	



昭和32年
18頭の育成牛を導入



昭和45年
大型酪農家が誕生



昭和50年頃
牧草作りなどで青年部が活躍



平成8年
婦人部北海道視察研修旅行

大東町酪農組合 三原 治雄 代表のごあいさつ

「大東酪農は、昭和32年に乳牛が導入され、翌33年に酪農組合が発足しました。

私のところ『三原牧場』は組合への加入が少し遅く5、6年後でしたが、発足当初から加入していらっしゃる酪農家の方が数名おられる中で60周年を迎えたことは、大変喜ばしいことと思っています。

これまでいろいろ苦あり樂ありではありましたけれど、関係機関の皆様方のご支援をいただきながらこうして無事60年を迎えることができ、本当にうれしく思います」



大東町酪農のはじまり

大東町は中国山地に位置する大小さまざまな山に囲まれた谷間の農村である。

昭和30年、農林省総合研究所に依頼し、町内の産業構造の実態調査をした。その調査報告書によると、「畜産を中心に特産地形成の方向をとることが望ましい」とのことでの、これに基づき最初に計画されたのが『十万羽養鶏』事業である。

昭和31年、町内において同志が『酪農研究会』をつくり、研修会や視察を大原郡畜連の指導を仰ぎ実施。その研究会の組織を推進しながら昭和32年、島根県内より5頭、埼玉県より13頭の育成牛を導入。大東町酪農発祥の端緒となった。

東急百貨店

渋谷駅・東横店

第28回 島根 物産展

西館3階 催物場

●開催期間●

1月17日(木)～
22日(火)

木次乳業も出店します。お近くの方は、ぜひお越しください。

Kisuki Winter Gift

※ 冷蔵 冷凍 常温 は、発送形態です。

チーズセット 冷蔵



DXデラックス 本体価格 4,800円+税

- ・イズモ・ラ・ルージュ 180g×1
- ・カマンベール・イズモ 120g×1
- ・プロボローネ 380g×1
- ・ナチュラルスナッカー 70g×2

3個入 本体価格 3,500円+税
2個入 本体価格 2,400円+税

乳製品セット 冷蔵

乳製品セットA 本体価格 3,800円+税

- ・ノンホモ牛乳(瓶) 900ml×1
- ・のむヨーグルト(りんご) 500ml×1
- ・のむヨーグルト(ぶどう) 500ml×1
- ・イズモ・ラ・ルージュ 180g×1
- ・ナチュラルスナッカー 70g×1
- ・木次無塩バター 150g×1

乳製品セットB
本体価格 2,400円+税

乳製品セットC
本体価格 4,500円+税

お世話になっている方々へギフトセットを贈りませんか？お申し込みはお近くの木次牛乳販売店か、木次乳業へ
|産|地|直|送|商品はすべて産地より直送!! TEL (0854) 42-0445 <http://www.kisuki-milk.co.jp>

- 記載商品の他にも多種多様、取り揃えております。お気軽にお問い合わせください。●表示価格は消費税を含まない外税表示です。
- 別途送料(800円(税別)※北海道・沖縄を除く)を申し受けます。※北海道・沖縄は送料として1,500円(税別)を申し受けます。
- 商品のパッケージデザイン等、予告なく変更することがあります。



VANAGA 冷凍

ブラックオリーブ 本体価格 2,800円+税

- ・バニラ 120ml×2
- ・ブラックオリーブ 120ml×3
- ・オリーブオイル 10ml×3

12個入 本体価格 4,700円+税

- ・バニラ 120ml×3
- ・いちご 120ml×3
- ・抹茶あずき 120ml×2
- ・ブルーベリー 120ml×2
- ・ピターチョコ 120ml×2

8個入 本体価格 3,200円+税 5個入 本体価格 2,050円+税

プリンヨーグルトセット

16個セット 本体価格 3,000円+税

- ・きすきヨーグルト 90g×8
- ・カスタードプリン 100ml×8

10個セット 本体価格 2,000円+税

タテの力ぎ

- ① 土壤中に棲む、目がなく、手足がない紐状の動物。
- ② 世界でもっとも巨大な木といえばこの木。高さ100m以上になります。
- ④ 「親から子へ受け継ぐ」という意味で、鏡餅に飾る葉っぱは？
- ⑤ 果実を○○ってジュースにする。
- ⑥ 尾崎紅葉の代表的な小説で、貴一、お宮で有名な『金色○○○』。
- ⑩ ビニールなどでできた洋菓のこと。
- ⑫ ついつい剥がしたくなる、傷口にできたコレ！
- ⑬ 白あんに色合いを付けたものを用い、四季の植物や風物詩をかたどる細工をした上生菓子。
- ⑭ 1つの皿に盛ってある料理を数人で分け合って食べること。
- ⑯ ○○○のガサガサに引っかかり、ストッキングが伝線！！
- ⑯ 雄のロバと雌のウマの交雑種の家畜。

ヨコの力ぎ

- ① “○○パン”は、「見せても良いパンツ」の略。
- ③ 必要なものを選び取り、不要なものを捨てる、「○○○○選択」。
- ⑦ 近年急激に上昇している、「生涯○○○率」。
- ⑧ 指摘が、まさにそのとおりであること。
- ⑨ 競争入札ではなく、任意で決定した相手と契約を締結する“○○意契約”。
- ⑩ 元素記号はK。“○○ウム”。
- ⑪ 毎年10月1日～12月31日の間におこなわれる「○○○○○共同募金」。
- ⑯ 集落や人里に隣接した結果、人間の影響を受けた生態系が存在する、“○○山”。
- ⑯ 1967年生まれの着せ替え人形、“○○ちゃん”。
- ⑯ 西郷隆盛が島流しにされた、『沖○○○島』。
- ⑯ 気体が液体の状態に変化すること。
- ⑯ インターネット上で、自分(ユーザー)の分身となるキャラクターのこと。
- ⑯ 平版画“○○グラフ”的代表的な画家といえば、ロートレックとミュシャ。

ハガキにクイズの答えと、

お名前・ご住所・お電話番号を記入し、

〒699-1323 島根県雲南市木次町東日登228-2

木次乳業 モーモータイムズ No.1係 宛に送ってください。

※応募の〆切りは2019年2月15日です。(当日消印有効)

※正解者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

※せっかく当選されても、お電話番号の記入がないと賞品をお送りすることができません。

お電話番号のご記入をお忘れのよう、お願ひいたします。

●ご応募いただいた個人情報は、プレゼントの抽選および賞品の配送を目的にのみ使用させていただきます。

2018-No.11の答えは

A ノ B ミ C ノ D イ E チ

でした。

当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

たくさんのご応募ありがとうございました。

